シラバス / Syllabus

Course # 科目番号	1901535	Instructor 担当教員	王慈敏
Course Title 授業科目名	基礎日語實用句型(一) Japanese Sentence Patterns	Semester 開設学期	114-1
	Basic(I)		

Class Hours	10:10~13:00 Friday	
授業時間	金曜日 10:10~13:00	
Classroom	Room 226, Center for Language Studies, in the Library & Information Building	
教室	言語センター226 教室	
Credit Hours	2 用位 / 源中科目 /	
単位数	3 単位 (選択科目)	
Phone	05-2720411 ext. 16727	
E-mail	clstmw[at]ccu.edu.tw	
Web Page	https://ecourses.com.edu.to.//由工士與 Feeuwee 調和取分)	
公式サイト	https://ecourse2.ccu.edu.tw/ (中正大學 Ecourse 課程平台)	
Office Hours		
オフィスアワー	(或先與授課教師預約時段)	

第一次上課將進行期初日語能力檢核測驗(佔學期成績4%), 欲修課者請準時出席。 レベル判定をするため、第一週目に本センターによるレベルチェックテストを受けること(総合成績4%)。

主な対象学生 Α.

日本語の発音規則を既に把握している人(五十音、日本語 已掌握日語的基礎發音規則者(包含:五十 の表記、アクセントなどを含む)。

履修要件 B.

「應用英外語學程」の申請を済んだ上で、本センターの 日本語レベルチェックテストを受ける必要がある。

C. 到達目標

- 1. 初級日本語の文型の意味用法と派生用法の把握。
- 2. 場面ごとに文型と語彙の運用力を高めること。
- 3. 語彙力を高めることによって、より自然な日本語に近 づくこと。
- 4. 基礎日本語における「読む」と「書く」の能力を高める

建議修課對象

音,日語的表記,聲調等)。

修課資格取得

申請通過應用英外語學程(日語課程),目 參加本課程第一週的日語分級檢測可評估修 課級數者。

學習成效

- 1. 如實掌握初級日語文型的基本用法和 派生用法和其語用習慣。
- 2. 提高在不同場景下,文型和語彙的運 用能力。
- 3. 透過語彙的累積,產出更為自然的日

語。

4. 提高基礎閱讀和寫作能力

D. 授業の概要・目的

本授業の主な目的は異なる場面(文脈)の下で、自然に 学習者に基礎的な語彙力と文型の運用力を習得させるこ とである。また、異なるテーマによって、関連する文化内 容の文章を導入し、学習者の読むと書く能力を向上させ るのである。

主な学習文型項目:陳述文(名詞文と形容詞文が両方とも含む)、存在文、勧誘表現、移動動詞、テンスなど。

課程說明

本課程主要目的是在不同場景的會話文脈下,自然的讓學習者習得基礎日語的語彙和文型。也將根據不同主題,導入相關文化類的閱讀文章,引導學習者的閱讀和寫作能力。

主要的學習文型項目如下:陳述句(包含名詞句和形容詞句),存在句,勸誘表現, 移動動詞,時制等。

課程亦融入生成式 AI 工具作為教學輔助,讓學生根據 N5 的學習目標,可透過 AI 協助進行「文章要約」「語彙替換」與「文化探索」等。引導學生從實踐中培養其 跨文化理解力與日語表達的自信心。

E. 授業形態

- 1. 学習項目の説明導入
- 2. 聞き取り練習と会話練習
- 3. グループワーク
- 4. 会話発表

授課方式

- 1. 學習項目的說明導入
- 2. 聽力和會話練習
- 3. 小組活動
- 4. 會話發表

F. テキスト / 課程用書

生活情境ドコデモ日本語 1,LiveABC,2021

請尊重智慧財產權,不得非法影印教師指定之教科書籍。

G. 成績評価方法 / 評量方式

評価方法		評量項目	割合(%)	
1.プレースメント・テスト&	1	日語前測及日語能力會考	4%+8%	
日本語能カテスト	1.	口品的微及口品配刀自为	470 +67 0	
2.出席率・授業への参加度・自習	2.	出席率、課程參與、自學	10%+10%+3%	
3.宿題と会話発表	3.	作業和會話發表	25%	
4.中間テスト&期末試験	4.	期中考+期末考	30%	
5.期末呈現發表	5.	期末発表	10%	

H. 履修における留意点 / 課程要求

- 1. 出席:授業開始時間に遅れず、授業での練習および活動に積極的に参加すること。欠席した授業を担当している先生に事情を説明してください。正当または正式な理由がある場合での欠席を認めるが、欠席の理由がどのようなものであろうと、再テストを受けることはできない。
- 2. 教室でのエチケット:公正な試験を行うために、授業時間中は携帯電話の電源を切ってください。また、教室では電話を座席に持ち込まないでください。
- 食べ物・飲み物: 教室に飲食物を持ち込むことを禁止 する。教室外の棚に置いておきなさい。

- 1 出席:出席:準時出席每堂課並參與課堂討論與活動。每次缺席會影響出席及課程參與成績。請假需經授課教師後同意。小考皆無補考機制。
- 2 教室禮儀:進入語言教室前,請務必尊重所有人之上課權益,務必確認手機已關機、且放置教室前方之櫃上,避免造成測驗或小考的不公平。
- 3 食物/飲料:教室內禁止飲食。食物/飲料請放在教室外之食物櫃

I. 授業計画 / 課程進度

Week	Date	Topics	主題
1	9/12	Course Introduction Placement Test	課程介紹 日語檢核測驗
2	9/19	一、自己紹介。 (自己紹介、名詞文)	一, 自我介紹 (自我介紹, 名詞句)
3	9/26	一、自己紹介。 (自己紹介、名詞文)	一, 自我介紹 (自我介紹, 名詞句)
4	10/3	二、専攻について話す。 (疑問文、形容詞文)	二,說說自己的專業 (疑問句,形容詞句)
5	10/10	国の祝日	國慶日
6	10/17	三、忘れ物を探す。 (指示代名詞)	三,尋找遺失物品 (物品的指示代名詞)
7	10/24	四、天気。 (い形容詞の使い方) 五、パーティーへの誘い (な形容詞の使い方、疑問連体詞)	四,天氣 (い形容詞的活用) 五,邀請去派對 (な形容詞的活用,疑問連體詞)
8	10/31	四、天気。 (い形容詞の使い方) 五、パーティーへの誘い (な形容詞の使い方、疑問連体詞)	四,天氣 (い形容詞的活用) 五,邀請去派對 (な形容詞的活用,疑問連體詞)
9	11/7	Mid-term	期中考
10	11/14	六、風景 (文における「主題(は)」と「主語(が)」)	六,風景 (句中主題(は)和主語(が)的用法)
11	11/21	七、趣味 (評価を表す表現文)	七,興趣(表示自身評價的句子)
12	11/28	八、日にち。 (テンス:名詞の過去形)	八,日期。 (時制:名詞和形容次性的過去形)
13	12/5	九、キャンパスの案内。 (指示代名詞、物/場所に関わる存在動詞)	九,介紹學校 (指示代名詞,和物品與場所相關的存在動詞)
14	12/12	九、キャンパスの案内。 (指示代名詞、物/場所に関わる存在動詞)	九,介紹學校 (指示代名詞,和物品與場所相關的存在動詞) 日 語能力會考

		Japanese Proficiency Test(ALS)	
15	12/19	Final Presentation	成果呈現
16	12/26	Final Exam	期末考
17-	1/2-	Alternative Learning Tools	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
18	1/9	Alternative Learning Task	彈性學習任務

- * 進度は学生の興味や理解度によって、調整・変更する可能性がある。
- * 課程進度將依學生之學習狀況做適度的調整。